



「食を知り、調べることで行動が変わった子どもたち」

令和3年度の藤川小学校3年生は、総合学習で食育を取り上げ、給食を出発点として学習を進めた。まず栄養教諭から、給食が届くまでの衛生面や栄養面での努力を教えていただき、子どもたちの意識は大いに変化した。献立表に隅々まで目を通したり、何とか完食したいとクラス全体で互いに声を掛け合ったりするようになった。

さらに、興味が湧いたテーマについて調べたことをタブレットでまとめ、テレビ画面に映して発表した。地産地消とりわけ岡崎の特産物や、食のマナー、栄養とは、世界の給食などである。

改めて自分事として食を捉え直す好機となったと考える。(文責:藤川小学校 吉田 三佳子)